

**事後調査でわかった子どもの性教育に大人が期待するのは「性交渉の教育」？
ファミワン主催「夏休みスペシャル！こども性教育」
イベントレポートとアンケート結果の発表**

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、LINEを活用した妊活コンシェルジュサービス「famione(ファミワン)」 <https://lp.famione.com/> を提供する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川 勇介、以下当社)は、8月11日に小学校低学年を対象としたオンライン性教育セミナー「夏休みスペシャル！こども性教育」を開催しました。

告知開始時は50名限定としていましたが好評につき120名と大幅に増枠し、当日は90名弱の方にご参加いただき、性教育へのニーズの高さをうかがい知ることができました。

当日はクイズを交えたり、Zoomのチャット機能で質問を受け付けたりと参加者の方々とコミュニケーションを取りながらのセミナーで、盛況のうちに終わることができ、終了後に実施したアンケートの結果を取りまとめましたので発表いたします。



■子ども向け性教育イベント開催の背景

幼児期から始めることが望ましいと言われる「性教育」。学校教育だけでなく、ご家庭で取り組むことがメインになっていますが、どうしたらいいかわからないというお悩みを多く聞きました。

そこで、ファミワンは性と生殖を専門としている臨床心理士や不妊症看護認定看護師による「こども性教育」を企画しました。

赤ちゃんが生まれる仕組みや、性器のこと、防犯や子どもが被害にあった時の対応など、子どもとちゃんと話しておきたいと思っていらっしゃる保護者の方は多いのではないのでしょうか？そして子育て支援に取り組まれている関係者の皆様にとっても、関心のあるトピックかと思えます。

本イベントの対象年齢は小学校 1-3 年生としていましたが、お子様だけでなく保護者の皆様、そして子育て支援に関心のある議員の皆様や自治体職員様、教育関係者様など、多くの方にご参加いただきました。

■セミナーの内容

イベントでは「プライベートパーツ(※)」を理解した上で「自分の身を守るにはどうすれば良いか」ということや「赤ちゃんはどうやって生まれるのか」を学ぶことを通して、自分の身体を大切にすることや自分も他人も大切な存在であることをお伝えしました。

(※)プライベートパーツとは、水着で隠れる身体の部位+口のこと。

プライベートパーツは他人に見せてはいけないこと、他人のプライベートパーツを見てはいけないことや勝手に触ってはいけないこと、保護者であっても触れる際は必ず声をかける必要があることについて説明しました。またプライベートパーツを守るための3つの合言葉「NO! GO! TELL!」を声に出して練習しました。

NO! : 「いや!」「だめ!」「やめて!」

GO! : その場から離れる、逃げる 安心な場所・人のところへ行こう

TELL! : 相談しやすい大人に話す、相談する

また、参加してくれたお子様たちは、妊娠・出産のしきみを聞きながら「産まれた時にへその緒がくびにからまったけど、お母さんががんばってくれたらしい」「お腹の中の写真を見たことがあるよ」といったコメントを送ってくれました。単なる知識ではなく、“自分ごと”として考えてくれたようです。

■イベント後のアンケート結果について

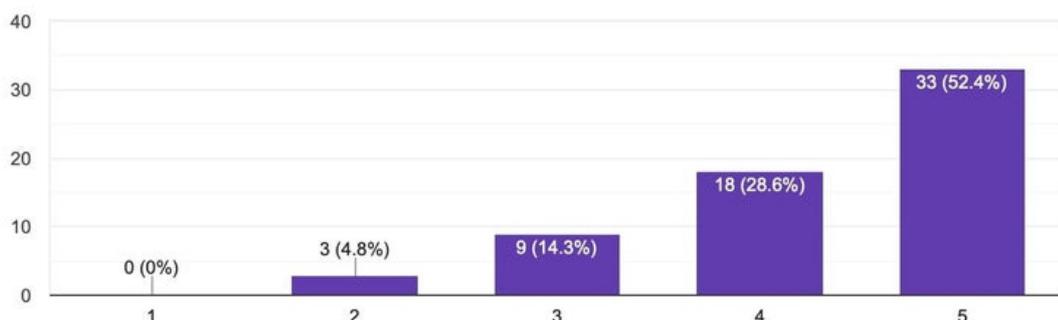
当日は 95 名の方にご参加いただき、うち 63 名の方にアンケートのご回答をいただきました。アンケート回答率は 66.3%でした。

▼今回のオンラインセミナーについて、81%の方が「満足した」と回答

多くの方に満足いただくことができ、お子さん自身が楽しんでいたというコメントをいくつも頂戴しました。子ども目線での性教育のイベントは少ないため、今回のようにコンテンツも工夫して楽しめるイベントがとても大切だと考えています。

今回のオンラインセミナーの満足度を教えてください

63 件の回答



※満足度1「不満」、2「やや物足りなかった」、3「普通」、4「満足」、5「非常に満足」として集計

コメント抜粋

「娘が、楽しかった、またやって下さい、とのことでした」

「子どもがとても興味を持って楽しく勉強できた。親としても子供にどう性教育をしたらいいかを学べた。親子で気軽に性について話すきっかけになった。」

「子供が1時間興味を持って聞いていた。親子だと、どこまで…どう言う言葉を使って…と悩むところを補ってもらえた」

▼参加しようと思った理由は、「子どもに性教育の話を聞かせたかったから」が76%

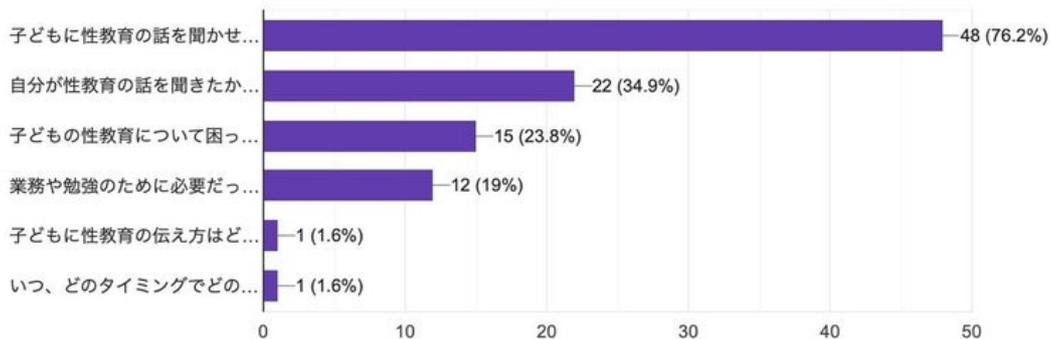
多くの家庭が「聞かせたいものの機会がない」という点がわかりました。

また、セックスなど赤ちゃんができる仕組みなどについて、もう少し深掘りした内容があれば、というご意見を多くいただきました。セックスについて知りたいお子さん、そしてセックスについて教えたいという保護者の方のニーズが高いことが読み取れます。

「子どもに性教育の話を聞かせたかったから」	76.2%	48 件
「自分が性教育の話を聞きたかったから」	34.9%	22 件
「子どもの性教育について困っていたから」	23.8%	15 件
「業務や勉強のために必要だったから」	19%	12 件

今回のオンラインセミナーに参加しようと思った理由を教えてください(複数回答可)

63 件の回答



コメント抜粋

「小学5年生の従兄からオナニーやセックスという単語を聞き、質問され困っていた。今回質問したかったが質問が公開され、他社の目にさらされるのもよくないかなと思いつけなかったが高学年向けの時でもこのような単語は控えた方がいいのでしょうか。」

「セックスを子どもにどのように教えるのか見たかったから」

「どのような形のアプローチがあるのか知りたかったから。」

本セミナーのレポートは、ファミワンの note にも掲載しております。

▶ <https://note.com/famione>

■経産省の補助金を活用し、性教育などの様々なイベント開催します

ファミワンは、経済産業省による令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金の採択を受け、「性教育」「妊活」「月経トラブル」「更年期」等の幅広い観点でオンラインイベントを行います。

ご興味をもっていただける一般の方、自治体の方、企業の方がいらっしゃいましたら、各種 SNS での告知をお待ちいただくか、問い合わせフォームからご連絡ください。

2021 年の 10 月以降、全 5 回で開催致します。

■妊活コンシェルジュ「famione(ファミワン)」サービス内容

LINE を活用し、専門家のサポートをいつでも気軽に匿名で受けることが可能に

妊活コンシェルジュ「ファミワン」(<https://lp.famione.com/>)は、妊活に取り組むすべての方を支える、LINE を活用したパーソナルサポートサービスです。不妊症看護認定看護師や臨床心理士、培養士など、多くの専門家によるアドバイスを受けることができ、妊活を意識し始めたばかりのタイミングから、病院選びや治療中までのあらゆる過程をサポートしています。

2018年9月より、法人や自治体向けに提供を開始。小田急電鉄やミクシグループでの福利厚生導入、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへのセミナー、そして、神奈川県横須賀市への「妊活 LINE サポート事業」の提供を行っています。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

サービス紹介サイト <https://lp.famione.com/>

妊活コンシェルジュサービス

妊活、不妊検査・治療を
LINE で妊娠までサポート

famione

全国で専門家
30名※がサポート

不妊症看護認定看護師・
臨床心理士・培養士など

※2020年2月現在



福利厚生サイト <https://famione.com/benefit/>

妊活・不妊治療 福利厚生サポート

不妊症看護認定看護師・臨床心理士・胚培養士などの専門家チームによるセミナーや従業員への個別サポートを軸に柔軟に対応。
常に進化し続ける妊活・不妊治療の現場で培われた経験と実績で、ご信頼頂けるサポートをお約束します。

お問い合わせ

資料請求

<会社情報>

株式会社ファミワン

所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-14-6 西田ビル 5F

代表者 代表取締役 石川 勇介

設立日 2015年6月1日

HP <https://famione.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

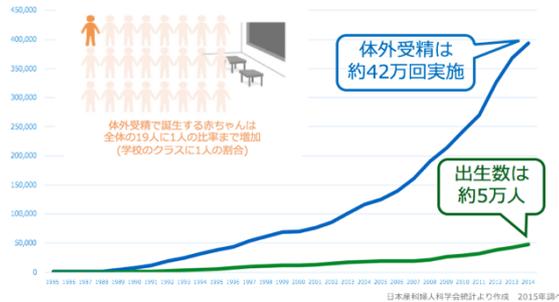
株式会社ファミワン 広報担当 Mail: info@famione.com TEL: 080-2243-6995

【参考資料】

■社会背景

約6組に1組の夫婦が妊活に取り組み 体外受精の治療数も急増している

2015年に42万回実施され、5万人が誕生



■ファミワン医療監修のテレビドラマ

フジテレビ「隣の家族は青く見える」 2018年放送
http://www.fujitv.co.jp/tonari_no_kazoku/index.html



■神奈川県横須賀市への提供

全国初となる「妊活 LINE サポート事業」の導入
<https://famione.com/local/>



■サービスの概要

不妊症看護認定看護師等による LINEのチャットサポートを提供

実際に医療現場でケアを行う専門家が
適切な情報と知見をもとに夫婦の悩みに対応



■導入実績

小田急電鉄をはじめとする企業の福利厚生導入や
東京都主催「不妊治療と仕事の両立セミナー」登壇

小田急電鉄の駅現場(監督者層)に向けた講演



■東京大学等と共に臨床研究を開始

東京大学医学部附属病院・医療法人三慧会との
「生活習慣が妊活に与える影響」を解明する研究

「適切な被験者スクリーニング」「医学的観点に基づく調査票」「体外受精の各種成績」

本研究は、以下の内容をもとに、多施設共同の臨床研究として進行しています。

- 1) 体外受精を行う女性を対象に、年齢やBMI、疾患などから被験者をスクリーニング
- 2) 「FertiQoI インターナショナル※5」をはじめとする既存の調査票を参考に、東京大学と共同で作成した生活習慣にまつわるアンケートを取得
- 3) 体外受精の成績や、治療・投薬記録を取得

※5 不妊に関する生活の質(QoL)アンケート調査票/欧州ヒト生殖発生学会および米国生殖医学学会

